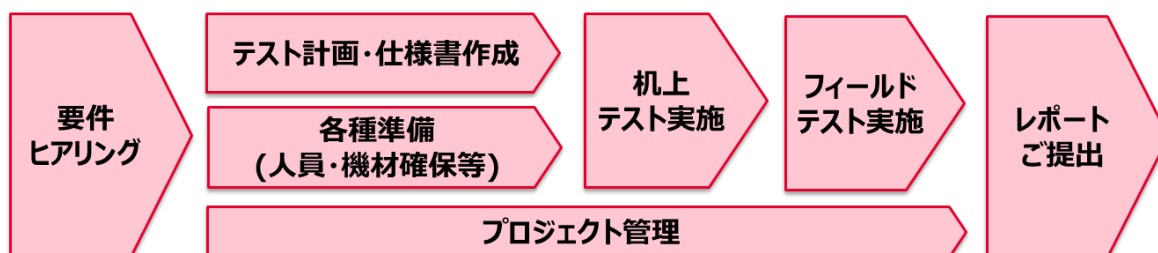


MaaS 向けフィールドテストサービス提供開始

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒)は、この度、新しいテストサービスとして「MaaS 向けフィールドテストサービス」の提供を開始いたします。



「MaaS 向けフィールドテストサービス」の内容

昨今、都市部の回遊性向上や、地方部の移動課題への対応として、複数の移動手段をアプリ等でシームレスに利用できる MaaS (Mobility as a Service) の実証実験や事業化に向けた取組みが全国各地で進められています。MaaS においては、鉄道・バス・タクシー・パーソナルモビリティなど複数の移動手段を連携させるため複数のシステム間の連携が必要となることが多く、統合的なシステムテストが必要となります。また利用者が実際に複数の移動手段を用いて移動するサービスであるため、アプリの操作性に加えて、各交通手段へのスムーズな誘導やサポートなど、オペレーションを実際に現地で検証する作業が必要となり、システム開発後のテスト業務に多大な負荷がかかります。

ZMP では、自動車業界等を対象に、データ収集サービス「RoboTest」を実施、様々な条件での走行テストを実施しています。また、ソフトウェアテスト大手の株式会社デジタルハーツホールディングスとの合弁会社である株式会社 ZEG との協業により、年齢・性別・人数など多様な属性のテスト要員を手配しテスト業務を行っております。2019 年には「ロボットテストプロフェッショナル」サービスを開始、テストの対象をロボットにも拡大し、移動ロボット等のテストも実施しております。

本「MaaS 向けテストサービス」は、ZMP がこれまで培った知見とノウハウを生かした新たなテストサービスとして、システムに関する単体・結合テストは勿論、実際の現地でのフィールド検証や、実ユーザーの目線に立ったユーザビリティテストを行います。

本サービスを活用いただくことにより、MaaS サービスリリース前の課題等の洗い出しが可能となり、全体のサービス品質の向上が期待できます。

【MaaS 向けフィールドテストサービス】

URL: <https://www.zmp.co.jp/products/robotest-solution/robotest/maas>

【本サービスの特徴】

- ・全国各地での公道走行を伴うフィールドテストに対応
- ・MaaS の実証実験ノウハウを活かし、課題となるポイントを検証項目に反映することが可能
- ・MaaS サービスの利用時品質に着目した機能テストの実施と継続的なサービス運用に必要なテストの自動化にも対応
- ・車載器とスマートフォンなどのデバイスとの相互接続性試験にも柔軟に対応
- ・高齢者に特化したサービスなど、年齢・性別を分布させたユーザビリティ検証が可能
- ・アプリの使い勝手だけでなく、各移動手段の乗り継ぎ時間や誘導のスムーズさ、通信環境(地下・ビル内)といった検証も可能



【想定ユーザー】

- ・MaaS 関連のシステムを開発している企業様
- ・MasS 向けビジネスを検討・展開されている企業様
- 他

【価格】

200 万円～ (税別)

※1～2 週間程度の検証を想定。内容により金額は変動する可能性があります。

お打ち合わせの上、お見積致します。詳しくはお問い合わせください。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボリューション事業部 TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③『低速自動運転ライフロボットシリーズ』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo™、佃・月島でサービス開始した RakuRo™は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。